

② 活力ある農村の実現

【担当課】◎農政企画課、関係各課

【目指す将来像】

それぞれの地域が人・農地などの資源を活かし、活力ある農村になっている。

【課題・対応】

高齢化等による担い手不足や地域活動^{※1}の減少により農村地域の活力低下が危惧される中、集落等においては課題の抽出及びその解決策を検討するための話し合いが十分に行われていない状況にあります。

今後、地域の活性化を図っていくためには、それぞれの集落等が主体となり、行政や関係機関・団体と連携しながら十分な話し合いを行った上で、農地の維持・集積や有害鳥獣被害対策、生活環境基盤や農業用施設の維持・補修など、課題解決に向けた取組を行っていく必要があります。

さらに、農村の維持・発展のためには農業所得の確保が必要になることから、地域の特性を活かした農産加工品の開発や農家民宿などの農村ビジネス^{※2}の創出などにより農村での交流人口^{※3}を拡大していく必要があります。

【取組方針】

- 中山間地域の農業・農村の維持・発展に向けて、関係機関との連携による地域での話し合いに基づく課題解決や、補助事業の活用などによる目標達成に向けた取組を推進します。
- 地域ぐるみでの有害鳥獣被害対策（「棲み分け」、「侵入防止」、「捕獲」の3つの対策）を着実に推進するとともに、捕獲対策の担い手の確保・育成に向けた取組を推進します。
- 農村地域の共同活動による農地や農業用施設の維持保全を着実に推進するとともに、集落内の生活環境基盤の整備や、農業水利施設管理の省力化に取り組んでいきます。
- 地域にある農産物や景観等の資源を活かした農村ビジネスを創出します。また、クリエイター^{※4}の視点を加えることで、県内外で広く知られるような成功事例を作り、県内の実践者に波及させていきます。さらには、佐賀の農業や農村の魅力について情報発信やPRを行います。

【指標】

指標区分	指標名	単位	現状 (18年)	目指す方向性 又は 目標			
				19年	20年	21年	22年
施策指標	中山間地域の活性化に向けた取組を行っている地域※ ⁵ 数	地区	5	中山間地域等の活性化に向けた取組を進める地域の増加を目指す。			
成果指標	チャレンジ集落・産地※ ⁶ 数 (累計)	地区	16	20	25	30	40
	有害鳥獣による農作物被害額	億円	1.4	1.35	1.3	1.25	1.2
	多面的機能支払制度※ ⁷ の取組の継続割合	%	67	67	67	67	67
	農村ビジネスの新たな取組件数(累計)	件	0	25	50	75	100